



大林道路中部支店（森俊二支店長）は、「令和4年度三遠道路3号トンネル東栄地区舗装工事」の現場見学会を開いた。

当日は、本年度に入社した技術職員23人が参加した。トンネル内で施工するコンクリート舗装の

三遠道路で ICT見学会

大林道路

大林道路中部支店（森

俊二支店長）は、「令和

4年度三遠道路3号ト

ンネル東栄地区舗装工

事」の現場見学会を開

いた。

現場を見学し、型枠を使わず機械施工するスリップフォーム工法や、ICTを活用した上層路盤工について説明した。写真。

参加者は、現場の技術者の説明に耳を傾け、

「実際の現場の大きさに感動した。将来は自分もICTを活用した施工に関わりたい」と感想を述べた。

同工事は、中部地方整備局浜松河川国道事務所が発注。三遠道路は国道

474号三遠南信自動車道を構成する一部で、2025年度開通を目指す。鳳来峡ICと東栄IC区間にある3号トンネル（仮称）のコンクリート舗装。21年度も見学会を開いた。